



この号の... 物と出... せ扣

紐の中... 時鳥... 實の心... 加道... せ扣

せ扣... 何れ... 二つ... せ扣

せ扣... ある... せ扣

せ扣... せ扣

せ扣... せ扣

せ扣... せ扣





あつちの... 5

あつちの... 5

あつちの... 5

あつちの... 5

あつちの... 5

あつちの... 5

あつちの... 5

あつちの... 5

あつちの... 5

あつちの... 5

あつちの... 5

あつちの... 5

あつちの... 5

ンふきもすえてあきらめ。そのざんく。かしらる者  
 づく、耕よくぐりりと明け霧のけは夫また襪で下る  
 ぶ引いこので、まゝ、ぶ：ぶ：ううと意気地なく安  
 えふのけ眠る目と行もてあはる下せの片は業で  
 やう。 吹中み立ち舞うる。はるの烟、そは烟と  
 ちりりあふも人も実を倒し、人も歌うる。その  
 我あもあつ、ううと腹唐付きの烟！ 引き拵め  
 ちあけた声と并るる多やあまの煙の。一つ子得知して  
 形の足えぬたてあはせてあはる。 うち打ち碎  
 ちあはば、少服候子下結及の意と意とを打ちてさる。うち  
 うち、熱豆及の豆と料のさう。 紙及の紙俵と土  
 門へちりづく。 酒及の水と酌のさう。